

特認校 富沢小と家庭・地域をつなぐ学校だより

学校教育目標
夢をもち未来を拓く子ども

【目指す児童の姿】
かしこい子 (知)
あかるい子 (徳)
ねばりづよい子 (徳)
たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】
きたえ ふれあう 富沢っ子

みらい

旭川市立富沢小学校 No. 5 平成27年 7月24日発行

夏休みに向け



富沢の山々が緑を一層深め本格的な夏が訪れました。1年生が育てているアサガオも立派に成長し、花が咲き出すまであとわずかです。さて、本年度も教育目標「夢をもち未来を拓く子ども」を目指し、「確かな学力（知）」「豊かな心（徳）」「健やかな体（体）」の調和のとれた育成に努めてまいりました。（知）では、宿題・家庭学習の定着を図るとともに、教師の授業力向上に努めました。11月の特認30周年記念実践研究発表会で、子どもたちの学びの様子を全市に発信します。（徳）では、安心して学校生活が送られるよう教育相談やいじめ防止の取組、さらに、児童会活動で全校が仲良くできるような公約されたイベントが実施されました。全校児童が更にふれ合える取組を充実します。（体）では、マラソン記録会・運動会・富沢タイムなどで意欲的に取り組まれました。体力テストの結果を踏まえた体力作りの取組を計画しています。

明日からの夏休みは子どもにとって、自由に過ごせる時間の多い実に楽しい期間です。私も、真っ黒になって宿題も忘れ遊び回った経験があります。しかし、無計画に意味のない夏休みを過ごすのはいかがなものでしょうか。夏になると、暑さのために子どもたちの集中力や意欲が減退し、学習能力が低下してきます。そこで、夏休みは、子どもに合った家庭学習へ移行させ、自学の力を育て、暑い夏を効果的に過ごさせようとするもので、遊ぶことが目的の長期休業ではありません。夏休みのポイントは次の通りです。

- ★ 前向きに学習に取り組み、学習意欲を持続させ学習習慣をより確かなものにする。
- ★ 「自ら学び自ら考える力」を高める機会を体験を通して作る。

これをうまく進めるには、
① 無理無駄のない時間の活用をする。② 継続した学習に取り組ませる。③ 日常的な運動で体力作りに取り組ませる。

などが考えられます。各学級担任が、休み前に十分指導しておりますが、ご家庭のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、地域・保護者の皆様のご理解・ご支援に深く感謝申し上げ1学期のご挨拶といたします。

8月の行事予定

今月の目標

- 生活目標 安全に生活しよう。
- 保健目標 夏を元気にすごそう。
- 給食目標 旬の食べ物を知ろう。

日	曜	おもな行事	日	曜	おもな行事
		運動・食事・睡眠のバランス 楽しい思い出 心の栄養 毎日学習しっかり学習	26	水	自由研究発表会 職員会議
			27	木	選挙管理委員会
			28	金	合宿オリエンテーション
18	火	夏のサポート学習 職員会議	30	日	富沢っ子祭り
19	水	始業式(5時間)	31	月	振替休業日
20	木	身体測定(高) 児童会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 9月 いよいよ・・・ 特認30周年記念事業 </div>		
21	金	身体測定(中) 職員会議			
24	月	身体測定(低) 選挙管理委員会 諸費引落日			
25	火	クラブ			

自然はまるで「ぼくたちの先生」 楽しかった夏の野山

「夏の野山」は6日(月)に延期されましたが、素晴らしい晴天に恵まれ、爽やかな気分で活動に取り組むことができました。

1・2年生はカムイの杜公園内の小川で、高学年並みにライフジャケットを着用し、楽しく水生生物を探す活動に夢中になりました。

3年生以上は、「花」「虫」「川」の3コース選択学習でそれぞれの課題をもって、探究活動に取り組みました。自然体験活動は参加するだけでも充分価値あるものです。自然の中に体ごと飛び込んで、見たり聞いたり触ったりなどの直接体験はきっと子どもたちにたくさんの驚きや発見や感動を与えてくれたのではないかと思います。TVやコンピュータの映像によるバーチャル体験では決して味わうことのできないものです。「実物・本物とふれあう学習」は確かな学力を養うためにも、その機会拡充に努めて参りたいと思います。



花グループ



虫グループ



川グループ

今児童会が...

1学期、児童会役員はそれぞれの公約を果たすことで、学校をよりよくするために大活躍してくれました。児童会役員の豊かな発想に先生方もあっぱれです!

副会長：岡大志朗くんの公約「富沢っ子、体力アップ大作戦！」
○毎年6月の全校『体力テスト』に先がけ、子ども自ら体力テストの練習に取り組んだ取組でした。学校だよりNo.4で結果報告した通り、お陰様で体力アップ!

書記：川谷明さんの公約「縦割り班対抗紙飛行機大会」
○富沢っ子がより親しくなるという願いを込めて考えた公約です。予選～決勝もあり、簡単で誰もが参加でき、勝敗も明確な楽しい集会となりました。

会長：深瀧明羽さんの公約「鬼ごっこカルタ富沢Ver.」
○富沢の地域や学校のよさなどをテーマにした読み札づくりを全校児童に割り当て、(人間版)大カルタ大会で盛り上がりました。

学校の取組だから・・・先生に指示されたから・・・ではなく、子どもたちが自らの判断で、自ら企画し、自ら体を鍛えたり、心を育てたりする活動に取り組んでくれたことを高く評価しています。

おもしろい!

水泳学習

プール施設のない富沢小にとっては、年に2回の貴重な水泳学習が終わりました。

基本的には学年・学級ごとの水泳指導ですが、能力差に応じた指導もできるよう配慮して取り組みました。今年は体力テストと同じように、どの学級も「何秒で泳ぐ」「何m泳ぐ」など、**個人目標を設定**して指導を行いました。

水泳は、水とふれ合うことで、夏の暑さを凌ぐだけでなく、心の開放感を与えるというメンタルヘルス的な効果も期待できます。夏休み中、機会があれば市民プールなどへ足を運んでみては?


